

令和3年7月30日

新型コロナウイルス感染症の発生と対応について（第一報）

このたび、君津山の手病院で勤務している職員1名が新型コロナウイルス感染症に感染していることが判明いたしました。

7月25日（日）発症、最終勤務日が7月21日（水）の為、濃厚接触者に該当すると判断された者はありません。

地域の皆様には多大なご心配、ご迷惑をおかけすることとなりましたことを深くお詫び申し上げます。

【経緯】

該当職員は、7月26日（月）に新型コロナウイルスPCR検査を行い、翌日に陽性となり感染が確認されました。

【勤務状況】

7月21日（水）・・・午前勤務

7月22日（木）・・・休み

7月23日（金）・・・休み

7月24日（土）・・・休み

7月25日（日）・・・休み（発熱・咽頭痛）

7月26日（月）・・・休み（発熱・咽頭痛）PCR検査実施

7月21日（水）までの勤務中は院内感染対策方針に則り、勤務中はマスクを着用し、アルコール手指消毒などの感染拡大防止策を施しておりました。

なお、該当職員はワクチン接種を2回行っております。

【院内対策】

陽性確認後、君津保健所に連絡を行い濃厚接触者の評価を行いました。

その結果、入院患者さま及び他の職員に濃厚接触者に該当すると判断された者はありませんでした。

【今後の対応】

院内の新型コロナウイルス感染症対策に従い、今後も職員の健康管理、手指衛生、マスク着用の励行、適切な環境消毒などを通じて感染症予防に努めてまいります。

医療法人社団重光会
君津山の手病院
院長 川上 裕史